令和７年度（令和６年度実施）
高知県公立学校教員採用候補者選考審査
筆記審査（専門教養）

小学校　　中学校　　栄養教諭

受審番号		氏　　名	

【注意事項】

1　審査開始の合図があるまで，この問題冊子の中を見ないでください。

2　解答用紙（マークシート）は２枚あります。切り離さないでください。

3　解答用紙（マークシート）は，２枚それぞれに下記に従って記入してください。

○　記入は，HBの鉛筆を使用し，該当する◯の枠からはみ出さないよう丁寧にマークしてください。

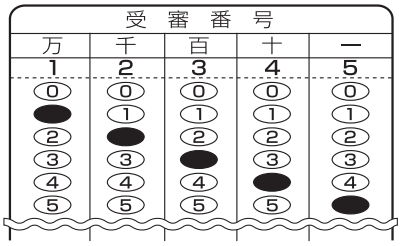
マーク例　（良い例）●
（悪い例）✓　／　×

○　訂正する場合は，消しゴムで完全に消してください。

○　氏名，受審する教科・科目，受審種別，受審番号を，該当する欄に記入してください。

また，併せて，右の例に従って，受審番号をマークしてください。

※　正しくマーク（正しい選択問題への解答及びマーク）していないと，正確に採点されませんので，注意してください。



記入例
（受審番号１２３４５の場合）

4　解答は，解答用紙（マークシート）の解答欄をマークしてください。例えば，解答記号［ア］と表示のある問いに対してｂと解答する場合は，下の（例）のように**アの解答欄**の（ｂ）をマークしてください。

（例）

ア	ⓐ	●	ⓒ	ⓓ	ⓔ	⓪	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	・	－	±

なお，一つの解答欄に対して，二つ以上マークしないでください。

5　筆記審査（専門教養）が終了した後，解答用紙（マークシート）のみ回収します。監督者から指示があれば，この問題冊子を，各自，持ち帰ってください。

第１問　食と健康に関する法や制度及び調査について，次の１～７の問いに答えなさい。

１　次の文は「食育基本法」（平成17年６月17日法律第63号）の第二十条の条文である。文中の（　①　）～（　③　）に該当する語句の組み合わせとして正しいものを，下のａ～ｅから一つ選びなさい。［ア］

国及び地方公共団体は，学校，保育所等において魅力ある食育の推進に関する活動を効果的に促進することにより子どもの健全な食生活の実現及び健全な心身の成長が図られるよう，学校，保育所等における食育の推進のための指針の作成に関する支援，食育の指導にふさわしい（　①　）の設置及び指導的立場にある者の食育の推進において果たすべき役割についての意識の啓発その他の食育に関する指導体制の整備，学校，保育所等又は地域の特色を生かした（　②　）の実施，教育の一環として行われる農場等における実習，食品の調理，食品廃棄物の再生利用等様々な体験活動を通じた子どもの食に関する理解の促進，過度の痩（そう）身又は肥満の心身の健康に及ぼす影響等についての（　③　）その他必要な施策を講ずるものとする。

	①	②	③
a	専門家	郷土料理等	周知及び実践
b	教職員	郷土料理等	知識の啓発
c	教職員	学校給食等	周知及び実践
d	専門家	学校給食等	周知及び実践
e	教職員	学校給食等	知識の啓発

2　次の文は「学校給食法」（昭和29年法律第160号）に関する記述である。次の（1）・（2）の問いに答えなさい。

（1）　次の文は，第一条の条文である。下線部ａ～ｄのうち，誤っているものを一つ選びなさい。［　イ　］

この法律は，学校給食が児童及び生徒のａ心身の健全な発達に資するものであり，かつ，児童及び生徒の食に関するｂ正しい理解とｃ適切な実践力を養う上で重要な役割を果たすものであることにかんがみ，学校給食及び学校給食を活用した食に関する指導の実施に関し必要な事項を定め，もつて学校給食の普及充実及び学校におけるｄ食育の推進を図ることを目的とする。

（2）　次の文は，第十条の条文の一部抜粋である。文中の（　①　）～（　③　）に該当する語句の組み合わせとして正しいものを，下のａ～ｅから一つ選びなさい。［　ウ　］

栄養教諭は，児童又は生徒が健全な食生活を自ら営むことができる（　①　）を養うため，学校給食において摂取する（　②　）と（　③　）との関連性についての指導，食に関して特別の配慮を必要とする児童又は生徒に対する個別的な指導その他の学校給食を活用した食に関する実践的な指導を行うものとする。

	①	②	③
a	判断力及び表現力	地場産物	栄養素
b	知識及び態度	食品	健康の保持増進
c	判断力及び表現力	食品	健康の保持増進
d	知識及び態度	地場産物	栄養素
e	判断力及び表現力	食品	栄養素

3　次の文は「健康増進法」（平成14年８月２日法律第103号）の第一条の条文である。文中の（　①　）・（　②　）に該当する語句の組み合わせとして正しいものを，下のａ～ｅから一つ選びなさい。［　エ　］

この法律は，我が国における急速な（　①　）の進展及び（　②　）の変化に伴い，国民の健康の増進の重要性が著しく増大していることにかんがみ，国民の健康の増進の総合的な推進に関し基本的な事項を定めるとともに，国民の栄養の改善その他の国民の健康の増進を図るための措置を講じ，もって国民保健の向上を図ることを目的とする。

	①	②
a	情報メディア	ライフスタイル
b	高齢化	ライフスタイル
c	高齢化	食生活
d	高齢化	疾病構造
e	情報メディア	疾病構造

4　次の文は「栄養教諭を中核としたこれからの学校の食育」（平成29年３月　文部科学省）の「Ⅱ　実践　《DO》１　食に関する指導　(3) 個別的な相談指導」における栄養教諭の役割についての記述である。下線部ａ～ｄのうち，誤っているものを一つ選びなさい。［　オ　］

栄養教諭の役割

栄養教諭は，生活習慣病の予防や食物アレルギーへの対応，a<u>スポーツ実施時の栄養補給・水分補給</u>など，その専門性を生かしたきめ細かな指導・助言を行います。

食に関する問題への対応では，児童生徒に対して直接指導する場合もありますが，食の大部分を担う家庭での実践が不可欠であることから，保護者に対する助言など，家庭への支援や働き掛けを行うことも重要です。これらの相談指導には，b<u>栄養学等の専門知識</u>に基づいた対応が不可欠であり，c<u>学級担任</u>だけでは十分な対応が困難な場合も多いと考えられるため，栄養教諭が中心となって取り組む必要があります。また，生活習慣やd<u>家庭環境</u>に関する問題も想定されるので，必要に応じて，養護教諭や学校医等と連携を図り対応することが重要です。特に，食物アレルギーや摂食障害など医学的な対応を要するものについては，主治医や専門医とも密接に連携を取りながら対応することが求められます。

5　次の文は「健康日本21（第三次）推進のための説明資料」（令和５年５月　厚生科学審議会地域保健健康増進栄養部会他）の「第３章　健康日本21（第三次）のビジョン・基本的な方向」に示された４つの基本的な方向に関する記述である。誤っているものを，次のａ～ｄから一つ選びなさい。［　カ　］

ａ　健康寿命の延伸と所得格差の縮小
ｂ　個人の行動と健康状態の改善
ｃ　社会環境の質の向上
ｄ　ライフコースアプローチを踏まえた健康づくり

6　「食料・農業・農村基本計画～我が国の食と活力ある農業・農村を次の世代につなぐために～」（令和２年３月　農林水産省）「第２　食料自給率の目標」に示されている令和12年度の供給熱量ベースの総合食料自給率である。正しいものを，次のａ～ｅから一つ選びなさい。［　キ　］

ａ　25%　　ｂ　34%　　ｃ　45%　　ｄ　69%　　ｅ　75%

7　「2023（令和５）年度　高知県体力・運動能力，生活実態等調査　調査結果」（高知県教育委員会）の「Ⅵ　生活実態調査」に関する次の（1）・（2）の問いに答えなさい。

（1）「（５）朝食」についての記述である。正しいものを，次のａ～ｄから一つ選びなさい。［　ク　］

ａ　小学１年の男女では，90%以上の児童が毎日朝食を食べている。
ｂ　小学３年の男女では，朝食を食べない児童はいない。
ｃ　高校２年の女子では，朝食を時々欠かす生徒の割合は30%を超えている。
ｄ　小学１年～高校３年までで，朝食を毎日食べる割合が最も少ないのは，中学３年女子である。

（2）「（６）１日の睡眠時間」に関する記述である。正しいものを，次のａ～ｄから一つ選びなさい。［　ケ　］

ａ　小学１年～３年の男女の半数以上は，睡眠時間８時間以上である。
ｂ　小学６年男女では，睡眠時間６時間未満が睡眠時間８時間以上より多い。
ｃ　中学生で睡眠時間８時間以上が最も多いのは，中学３年女子である。
ｄ　高校生の男女では，睡眠時間８時間以上の者は５%以下である。

第２問　学校給食管理について，次の１～６の問いに答えなさい。

１　次の表は「加工食品の食物アレルギー表示ハンドブック」（令和５年３月作成　消費者庁）の「２　食物アレルギー表示のために必要な知識」の「２　表示の対象となるアレルゲン　食物アレルギー表示対象品目」の一部抜粋である。義務表示食品と推奨表示食品の組み合わせとして誤っているものを，次のａ～ｄから一つ選びなさい。［ア］

	義務表示食品	推奨表示食品
a	卵・小麦・えび	ごま・ゼラチン
b	卵・小麦・そば	大豆・いくら
c	小麦・くるみ・乳	アーモンド・落花生
d	えび・かに・乳	カシューナッツ・さば

２　次の文は「調理場における洗浄・消毒マニュアル　Part Ⅰ」（平成21年３月　文部科学省スポーツ・青少年局学校健康教育課）の「第１章　洗浄・消毒に関する基本的な考え方」の一部抜粋である。文中の（　　）に該当する語句を，下のａ～ｅから一つ選びなさい。［イ］

> ５．洗浄・消毒を実施するにあたって
> 　食中毒予防の三原則は，「付けない」，「増やさない」，「殺す」ですが，もう一つの重要な対策は「（　　）」ことです。

ａ　ドライシステムでの作業の徹底を図る
ｂ　作業動線を確保する
ｃ　うつさない
ｄ　作業区分を明確にする
ｅ　持ち込まない

3 「調理場における衛生管理＆調理技術マニュアル」（平成23年３月　文部科学省スポーツ青少年局学校健康教育課）「第４章　調理形態別調理の衛生管理＆調理技術マニュアル　1　調理形態別調理における基本的な考え方」に関する記述である。次の（1）・（2）の問いに答えなさい。

（1） 次の文は「（４）炒め物」における調理技術の一部抜粋である。次のａ～ｅのうち，誤っているものを一つ選びなさい。［ ウ ］

ａ　熱伝導が均一になるように，大きさや形，厚みをできるだけ揃えて切る。
ｂ　下ゆでをしたものは，軽く脱水する。また，色よく仕上げたい青菜類やピーマン等は冷却し，最後に加える。
ｃ　釜及び油（食品の３～５％）を熱し，熱が通りにくい食品から炒め始め，食品にある程度油が回った状態になったら調味をする（早くから調味を行うと，野菜から水分が出やすくなる）。
ｄ　調味料（しょうゆやソース類）は冷蔵庫に入れておくと，炒め時間の短縮につながる。
ｅ　加熱温度を確認したら，余熱による水分の放出をできるだけ防ぐため，すぐに配食する。

（2） 次の表は「（８）寄せ物」における凝固剤の種類と特徴についてまとめたものである。（　①　）～（　③　）に該当する組み合わせとして正しいものを，下のａ～ｅから一つ選びなさい。［ エ ］

（　①　）	（　②　）	（　③　）
原料は動物性のコラーゲン。 なめらかで口溶けがよい。 凝固点が低い。	原料は海藻（テングサやオゴノリ等）。 凝固力が強く常温でも固まるので，夏場でも取り扱いやすい。 硬めでぷるぷるした食感。	原料は海藻（カラギーナン）。 常温で固まり，高温でも溶け出さない安定感がある。 軟らかく弾力がある。

	①	②	③
a	ゼラチン	寒天	アガー
b	ゼラチン	アガー	寒天
c	アガー	寒天	ゼラチン
d	アガー	ゼラチン	寒天
e	寒天	アガー	ゼラチン

4 「学校給食衛生管理基準の解説－学校給食における食中毒防止の手引－」（平成23年３月　独立行政法人日本スポーツ振興センター）に関する次の（1）・（2）の問いに答えなさい。

（1） 次の文は「第４　衛生管理体制に係る衛生管理基準　（3） 学校給食従事者の健康管理」の一部抜粋である。文中の（　①　）～（　③　）に該当する語句の組み合わせとして正しいものを，下のａ～ｅから一つ選びなさい。 **オ**

ノロウイルスにより発症した学校給食従事者と一緒に食事を喫食する，又は，ノロウイルスによる発症者が家族にいるなど，同一の（　①　）があった可能性がある調理従事者について速やかに（　②　）の検便検査を実施し，検査の結果ノロウイルスを保有していないことが確認されるまでの間，（　③　）等の手段を講じるよう努めること。

	①	②	③
a	感染機会	高感度	調理に直接従事することを控えさせる
b	症状	簡易	調理室への立ち入りを禁止する
c	症状	高感度	調理に直接従事することを控えさせる
d	感染機会	簡易	調理に直接従事することを控えさせる
e	感染機会	高感度	調理室への立ち入りを禁止する

（2） 次の表は，別添の「学校給食施設の区分」の一部抜粋である。表中の（a）～（e）のうち，誤っているものを一つ選びなさい。 **カ**

学校給食施設の区分

<table>
<tr><th colspan="4">区　　分</th><th>内　　容</th></tr>
<tr><td rowspan="5">学校給食施設</td><td rowspan="4">調理場</td><td rowspan="3">作業区域</td><td rowspan="2">汚染作業区域</td><td>（a） 検収室
（b） 下処理室
返却された食器・食缶等の搬入場</td></tr>
<tr><td>洗浄室（機械，食器具類の洗浄・消毒前）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">非汚染作業区域</td><td>（c） 調理室
（d） 食品の保管室
（e） 配膳室
食品・食缶の搬出場</td></tr>
<tr><td>洗浄室（機械，食器具類の洗浄・消毒後）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">その他</td><td>更衣室，休憩室，調理員専用便所，前室等</td></tr>
<tr><td colspan="3">事務室等（学校給食調理人が通常，出入りしない区域）</td></tr>
</table>

5 「学校給食調理従事者研修マニュアル」（平成24年３月　文部科学省スポーツ・青少年局学校健康教育課）の「第６章　衛生管理を充実させるための手順」について次の(1)・(2) の問いに答えなさい。

(1)　次の文は「Ⅰ　主にハード面について　Step３　手洗い設備の充実」についての一部抜粋である。文中の（　①　）・（　②　）に該当する語句の組み合わせとして正しいものを，下のａ～ｄから一つ選びなさい。［　キ　］

前室においてしっかりとした手洗いが必須です。そのためには，（　①　）で手洗いが出来る等の条件整備が必要です。前室の手洗いの設置数は，手洗いに要する時間等を考慮すると，調理従事者（　②　）人に対し１箇所程度は必要と考えられます。

	①	②
a	冷水	2
b	温水	4～5
c	温水	2
d	冷水	4～5

(2)　次の文は「Ⅱ　ソフト面について　作業工程表と作業動線図の作成」の３つのおさえたいポイントである。文中の（　①　）・（　②　）に該当する語句の組み合わせとして正しいものを，下のａ～ｄから一つ選びなさい。［　ク　］

・作業工程表，作業動線図は主として（　①　）に作成する。
・作業工程表は，各調理員の午前中の作業の流れを時間を追って示す。
・作業動線図は，食品の動線を示し，（　②　）に作成する。

	①	②
a	調理作業員の作業手順を示すため	交差汚染を防ぐため
b	二次汚染防止のため	作業能率化を図るため
c	調理作業員の作業手順を示すため	作業能率化を図るため
d	二次汚染防止のため	交差汚染を防ぐため

6 「学校給食における食物アレルギー対応指針」（平成27年３月　文部科学省）に関する次の（1）・（2）の問いに答えなさい。［ケ］

（1） 次の文は「学校給食における食物アレルギー対応の大原則」に関する記述である。文中の（ ① ）～（ ③ ）に該当する語句の組み合わせとして正しいものを，下のａ～ｄから一つ選びなさい。

●食物アレルギー対応委員会等により（ ① ）行う。
●「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン」に基づき，医師の診断による「（ ② ）」の提出を必須とする。
●安全性確保のため，原因食物の（ ③ ）を原則とする。

	①	②	③
a	担当者で	家庭連絡表	部分除去対応
b	組織的に	学校生活管理指導表	部分除去対応
c	組織的に	学校生活管理指導表	完全除去対応
d	担当者で	家庭連絡表	完全除去対応

（2） 次の文は「４－２　給食提供　調理作業　２　対応食の調理手順」の一部抜粋である。文中の（ ① ）～（ ③ ）に該当する語句の組み合わせとして正しいものを，下のａ～ｄから一つ選びなさい。［コ］

ア　検収

・ （ ① ）の検収担当者が，使用する食材や調味料を（ ① ）で確認し，記録します。

イ　調理作業

・ 調理員は調理指示書，作業工程表や作業動線図に基づいて作業します。調理作業中は（ ② ）を意識して作業を行います。
・ 普通食と同様，温度管理，保存食の採取，（ ③ ）を行います。

	①	②	③
a	複数	区別化	検食
b	代表	二次汚染を防ぐこと	検食
c	複数	二次汚染を防ぐこと	味見
d	代表	区別化	味見

第３問　健康と栄養指導について，次の１～６の問いに答えなさい。

１　「令和４年高知県県民健康・栄養調査報告書」（令和５年３月　高知県）に関する次の(1)・(2) の問いに答えなさい。

(1)　次の文は「結果の概要　第１章　栄養摂取の状況」の一部抜粋である。①～⑤の正しいものの組み合わせを，下のａ～ｅから一つ選びなさい。［ア］

①　県民１人１日あたりのエネルギー摂取量の平均は平成28年調査に比べて50kcal減少している。
②　県民１人１日あたり脂質摂取量の平均は平成28年調査時と同様である。
③　県民１人１日あたりのカルシウム摂取量の平均は男女とも平成28年調査より増加している。
④　県民１人１日あたりの食物繊維摂取量の平均は男女とも50％以上が目標量に達していない。
⑤　県民１人１日あたりの食塩の摂取量の平均は9.0ｇであり，平成28年より0.2ｇ高い。

ａ　①・③
ｂ　②・④
ｃ　②・③
ｄ　③・④
ｅ　④・⑤

(2)　次の文は「結果の概要　第２章　身体の状況」の一部抜粋である。①～⑤の正しいものの組み合わせを，下のａ～ｅから一つ選びなさい。［イ］

①　20歳以上の肥満者（BMI≧25）の割合は，男女とも30％を超えている。
②　高血圧者の割合は，男女とも30％を超え，男性は50～59歳，女性は70歳以上が最も多い。
③　総コレステロール値の平均は，男女とも標準値の上限値を超えている。
④　歩行数の平均値については，男女とも3,000歩台であり，男性の歩行数は女性より多い。
⑤　運動習慣がある者は平成28年調査時より男女とも高くなっている。

ａ　①・②
ｂ　②・④
ｃ　②・⑤
ｄ　③・④
ｅ　④・⑤

２ 「学校給食実施基準の一部改正について （通知)」(令和３年２月12日　文部科学省）に関する次の(1)・(2) の問いに答えなさい。

(1)　次の文は「３　学校給食の食事内容の充実等について （１)」の一部抜粋である。文中の（　①　）～（　③　）に該当する語句の組み合わせとして正しいものを，下のａ～ｄから一つ選びなさい。 ウ

学校給食に（　①　）を使用し，食に関する指導の「生きた教材」として使用することは，児童生徒に地域の自然，文化，産業等に関する理解や生産者の努力，食に関する（　②　）の念を育む上で重要であるとともに，地産地消の有効な手段であり，食料の輸送に伴う環境負荷の低減等にも資するものであることから，その積極的な使用に努め，（　③　）等も含め，（　①　）に係る食に関する指導に資するよう配慮すること。

	①	②	③
a	地場産物	感謝	農林漁業体験
b	地場産物	尊敬	食品ロス
c	有機野菜	感謝	農林漁業体験
d	有機野菜	尊敬	食品ロス

(2)　次の文は「３　学校給食の食事内容の充実等について （２)」に関する記述である。文中の（　①　）～（　③　）に該当する語句の組み合わせとして正しいものを，下のａ～ｄから一つ選びなさい。 エ

献立作成に当たっては，常に食品の組合せ，調理方法等の改善を図るとともに，児童生徒の（　①　）をなくすよう配慮すること。

・魅力あるおいしい給食となるよう，（　②　）の向上に努めること。
・食事は調理後できるだけ短時間に適温で提供すること。調理に当たっては，衛生・安全に十分配慮すること。
・家庭における日常の食生活の（　③　）になるよう配慮すること。

	①	②	③
a	残食	調理技術	手本
b	し好の偏り	給食メニュー	指標
c	し好の偏り	調理技術	指標
d	残食	給食メニュー	参考

3 「日本人の食事摂取基準（2020年版）「日本人の食事摂取基準」策定検討会報告書」（令和元年12月 「日本人の食事摂取基準」策定検討会）に関する次の（1）・（2）の問いに答えなさい。

（1）「Ⅰ 総論 4 活用に関する基本的事項 4-4 目的に応じた活用上の留意点」において，個人の食事改善を目的として食事摂取基準を活用する場面の基本的事項の中で，栄養素の過剰摂取を評価するために用いる指標として示されているものを，次のａ～ｄから一つ選びなさい。 オ

ａ 目標量
ｂ 目安量
ｃ 耐容上限量
ｄ 推奨量

（2） 次の文は「Ⅱ 各論 3 生活習慣病とエネルギー・栄養素との関連 3-3 糖尿病」の一部抜粋である。文中の（ ① ）・（ ② ）に該当する語句の組み合わせとして正しいものを，下のａ～ｄから一つ選びなさい。 カ

1型糖尿病は，主に自己免疫によって膵β細胞の破壊を生じ，（ ① ）の欠乏を来して発症する糖尿病である。2型糖尿病は，（ ① ）分泌低下を来す複数の遺伝因子に，過食，運動不足などの生活習慣に起因する（ ② ）型肥満が加わり，（ ① ）作用の需要と供給のバランスの破綻を生じて発症する糖尿病である。

	①	②
a	インスリン	皮下脂肪
b	副腎皮質ホルモン	内臓脂肪
c	副腎皮質ホルモン	皮下脂肪
d	インスリン	内臓脂肪

4　次の表は「学校給食実施基準の一部改正について（通知）」（令和３年２月12日　文部科学省）の「別表（第四条関係）児童又は生徒一人一回当たりの学校給食摂取基準」の一部抜粋である。児童（８～９歳）の場合の基準値の組み合わせとして正しいものを，次のａ～ｅから一つ選びなさい。［　キ　］

＜児童（８～９歳）の場合の基準値＞

	エネルギー（kcal）	ナトリウム（ｇ）（食塩相当量）	食物繊維（ｇ）
a	620	1.5未満	４以上
b	620	2	3.5以上
c	650	1.5未満	4.5以上
d	650	２未満	4.5以上
e	780	２未満	５以上

5　次の文は「知っておきたい食品の表示」（令和６年４月版　消費者庁）の「２　加工食品の表示」に関する記述である。次のａ～ｄのうち，誤っているものを一つ選びなさい。［　ク　］

ａ　表示が義務付けられている栄養成分は，熱量，たんぱく質，脂質，炭水化物，ナトリウム（食塩相当量で表示）である。

ｂ　表示が推奨されている栄養成分は，飽和脂肪酸，不飽和脂肪酸である。

ｃ　任意で表示されている栄養成分は，ミネラル（亜鉛，カリウム，カルシウムなど），ビタミン（ビタミンＡ，ビタミンB_1，ビタミンＣなど）などである。

ｄ　水や香辛料などの栄養の供給源としての寄与が小さい食品や小規模の事業者が販売した食品などは，栄養成分表示が省略されていることがある。

6　次の文は「消費者の皆様へ　「機能性表示食品」って何？」（消費者庁）の「機能性が表示されている食品」の一部抜粋である。下線部ａ～ｄのうち，誤っているものを一つ選びなさい。［　ケ　］

○　特定保健用食品（トクホ）

健康の維持増進に役立つことが科学的根拠に基づいて認められ，「コレステロールの吸収を抑える」などの表示が許可されている食品です。ａ表示されている効果や安全性についてはＷＨＯが審査を行い，食品ごとに消費者庁長官が許可しています。

○　栄養機能食品

一日に必要な栄養成分（ｂビタミン，ミネラルなど）が不足しがちな場合，その補給・補完のために利用できる食品です。すでに科学的根拠が確認された栄養成分を一定の基準量含む食品であれば，特にｃ届出などをしなくても，国が定めた表現によって機能性を表示することができます。

○　機能性表示食品

ｄ事業者の責任において，科学的根拠に基づいた機能性を表示した食品です。販売前に安全性及び機能性の根拠に関する情報などが消費者庁長官へ届け出られたものです。

第４問　学校における食に関する指導について，次の１～８の問いに答えなさい。

１　「食に関する指導の手引－第二次改訂版－」（平成31年３月　文部科学省）に関する次の（1）～（4）の問いに答えなさい。

(1)「第１章　学校における食育の推進の必要性　第５節　栄養教諭について　３　栄養教諭の職務」に関する記述である。正しいものを，次のａ～ｄから一つ選びなさい。［　ア　］

≪指導≫
ａ　学級担任，教科担任と連携して体験活動や特別活動における食に関する指導
ｂ　食に関する指導に係る全体的な計画の策定等への参画
≪管理≫
ｃ　児童の嗜好を前提とした給食管理
ｄ　児童生徒の家庭環境の把握

(2)「第１章　学校における食育の推進の必要性　第６節　学校における食育の推進　１　食に関する指導の目標」に示されている「食育の視点」の一部抜粋である。誤っているものを，次のａ～ｅから一つ選びなさい。［　イ　］

【食育の視点】
ａ　食事の重要性
ｂ　心身の健康
ｃ　感謝の心
ｄ　奉仕の心
ｅ　食文化

(3) 次の文は「第５章　給食の時間における食に関する指導　第３節　学校給食におけるリスクマネジメント　２　異物混入の防止」の一部抜粋である。文中の（　①　）～（　④　）に該当する語句の組み合わせとして正しいものを，下のａ～ｅから一つ選びなさい。 ウ

ア　未然防止のポイント

・納入業者が学校に直接届ける食品については，検収責任者を決め，納品時の温度や（　①　）等を確認し，その記録を適切に保管します。納入された食品は，給食開始まで適切に保管します。

・児童生徒に対して正しい（　②　）を指導します。特に児童生徒の毛髪が配食中の食缶や配食後の食品中に入ることがないよう，給食当番だけでなく個々に注意が必要であることを指導します。

・必ず（　③　）等が配食に立ち会い，給食当番の活動を指導します。

イ　発生時対応の留意点

・混入した異物が児童生徒に健康被害を及ぼす危険があるもの（金属片，ガラス片，硬質プラスチック片等）と判断した場合，すみやかに（　④　）に報告し，給食停止の措置を講ずる等の判断を行います。

	①	②	③	④
a	賞味期限	手洗い	学級担任	栄養教諭
b	湿度	身支度	学級担任	管理職
c	湿度	手洗い	養護教諭	管理職
d	賞味期限	身支度	学級担任	管理職
e	賞味期限	身支度	養護教諭	栄養教諭

(4)　次の文は「第５章　給食の時間における食に関する指導　第３節　学校給食におけるリスクマネジメント　４　窒息事故防止」の一部抜粋である。文中の（　①　）～（　③　）に該当する語句の組み合わせとして正しいものを，下のａ～ｅから一つ選びなさい。［　エ　］

・食べ物は食べやすい大きさにして，よく（　①　）食べるよう指導します。
・（　②　）は危険であることを指導します。
・特別な支援を要する児童生徒については，食事中に必ず（　③　）が付き添い，目を離さないようにします。

	①	②	③
a	味わって	大食い	教職員
b	噛んで	早食い	教職員
c	噛んで	大食い	担当医
d	味わって	早食い	担当医
e	噛んで	大食い	教職員

２　次の文は「小学校学習指導要領（平成29年告示）解説　家庭編」（平成29年７月　文部科学省）「第３章　指導計画の作成と内容の取扱い　３　実習の指導」の一部抜粋である。文中の（　①　）～（　③　）に該当する語句の組み合わせとして正しいものを，下のａ～ｅから一つ選びなさい。［　オ　］

実習の指導に当たっては，次の事項に配慮するものとする。
⑴　施設・設備の安全管理に配慮し，（　①　）を整備するとともに，熱源や用具，機械などの取扱いに注意して事故防止の指導を徹底すること。
⑵　服装を整え，衛生に留意して（　②　）や保管を適切に行うこと。
⑶　調理に用いる食品については，生の魚や肉は扱わないなど，安全・衛生に留意すること。また，（　③　）についても配慮すること。

	①	②	③
a	学習環境	用具の手入れ	食物アレルギー
b	周辺環境	用具の手入れ	宗教上の制約
c	周辺環境	用具の安全な取扱い	食物アレルギー
d	学習環境	用具の安全な取扱い	宗教上の制約
e	周辺環境	用具の手入れ	食物アレルギー

3　次の文は「小学校学習指導要領（平成29年告示）解説　特別活動編」（平成29年７月文部科学省）「第２章　特別活動の目標」の一部抜粋である。文中の（　①　）～（　③　）に該当する語句の組み合わせとして正しいものを，下のａ～ｅから一つ選びなさい。［　カ　］

集団や社会の形成者としての見方・考え方を働かせ，様々な集団活動に自主的，実践的に取り組み，互いのよさや可能性を発揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通して，次のとおり資質・能力を育成することを目指す。

(1)（　①　）と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し，行動の仕方を身に付けるようにする。

(2)　集団や自己の生活，人間関係の課題を見いだし，解決するために話し合い，（　②　）を図ったり，意思決定したりすることができるようにする。

(3)　自主的，実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして，集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに，自己の生き方についての考えを深め，（　③　）を図ろうとする態度を養う。

	①	②	③
a	身近な友達	意思疎通	自己実現
b	多様な他者	合意形成	自己実現
c	多様な他者	意思疎通	自己改革
d	身近な友達	意思疎通	自己改革
e	多様な他者	合意形成	自己改革

4　次の文は「小学校学習指導要領（平成29年告示）解説　体育編」（平成29年７月　文部科学省）「第２章　体育科の目標及び内容　第２節　各学年の目標及び内容〔第３学年及び第４学年〕２　内容」の一部抜粋である。文中の（　①　）～（　③　）に該当する語句の組み合わせとして正しいものを，下のａ～ｅから一つ選びなさい。

キ

G　保健

(2)　体の発育・発達

ア　知識

(ｳ)　体をよりよく発育・発達させるための生活

体をよりよく発育・発達させるための生活の仕方には，体の発育・発達によい運動，多くの種類の食品をとることができるようなバランスのとれた食事，適切な（　①　）などが必要であることを理解できるようにする。

その際，運動については，生涯を通じて（　②　）などを丈夫にする効果が期待されること，食事については，特に，体をつくる基になるたん白質，不足がちな（　③　），不可欠なビタミンなどを摂取する必要があることについても触れるようにする。

	①	②	③
a	生活習慣	体	鉄
b	生活習慣	骨や筋肉	カルシウム
c	休養及び睡眠	骨や筋肉	カルシウム
d	休養及び睡眠	体	鉄
e	生活習慣	骨や筋肉	鉄

5　「高知県農業の動向」（令和６年度　農業振興部）「７　農業産出額　２　農産物別農業産出額順位」の一部抜粋である。高知県の上位５品目（令和４年）に入っていないものを，次のａ～ｅから一つ選びなさい。　ク

a　トマト
b　米
c　しょうが
d　にら
e　みょうが

6 「高知県水産振興部行政要覧」（令和６年度　水産振興部）の「１　高知県水産業の現況　表－５　魚種別生産量の推移（海面）」において，令和４年の魚種別生産量の上位３品目に入っていないものを，次のａ～ｄから一つ選びなさい。 ケ

ａ　かつお
ｂ　まぐろ・かじき類
ｃ　しいら
ｄ　ぶり類

7　次の表は「うちの郷土料理～次世代に伝えたい大切な味～」（農林水産省）に掲載されている四国地方の郷土料理である。正しいものを，次のａ～ｄから一つ選びなさい。 コ

	県名	料理名
a	高知県	こうし飯
b	愛媛県	まんばのけんちゃん
c	徳島県	せんざんき
d	香川県	そば米汁

8　次の表は，おせち料理の料理名と使用されている食材に込められた意味・願いを示したものである。次のａ～ｅのうち，組み合わせとして誤っているものを一つ選びなさい。 サ

	料理名	使用されている食材に込められた意味・願い
a	きんとん	金運上昇
b	田作り	豊作
c	えび	長生き
d	数の子	子孫繁栄
e	ぶり	学業成就

第5稿

小学校・中学校　栄養教諭

第1問		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ
	正答	e	c	b	d	d	a	c	a	a																
	配点	4	4	4	3	4	3	4	4	4																
	備考																									

第2問		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ
	正答	c	e	d	a	a	d	b	d	c	a															
	配点	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4															
	備考																									

第3問		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ
	正答	e	c	a	c	c	d	d	b	a																
	配点	4	4	4	4	4	4	4	3	3																
	備考																									

第4問		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ
	正答	b	d	d	b	a	b	c	a	c	a	e														
	配点	4	4	4	4	4	3	3	4	4	4	4														
	備考																									